

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年はマグニチュード6を超える地震の発生、西日本を中心に甚大な被害をもたらした7月豪雨、非常に強い勢力で日本に上陸した台風など、自然災害の多い年でありました。幸いなことに、本市においては大きな被害はありませんでしたが、自主防災意識の高揚や地域防災力の強化が重要であることを改めて考えさせられることとなりました。

さて、本年は、従来から進めてまいりました大型事業がようやく形となって現れる年であります。

まず、市の顔でもある庁舎建設につきましては、2月に新庁舎が完成し3月上旬に落成式と一般公開、同月中旬からは業務を開始いたします。防災の拠点であり利用者により優しい庁舎が、市民の交流の場として利用されることを切に願うものであります。2019年度に予定しております旧庁舎の解体までの間、駐車場の減少などで皆さまには大変ご迷惑をお掛

けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、子育て支援策として整備を進めてまいりました西部こども園が4月に開園いたします。これにより、子育てしやすいまちづくりの実現につながるものと期待しております。

さらに、市の玄関口である駅前広場やイオンモール進出に伴う周辺道路も2019年度の完成に向け順調に進んでおります。駅前広場の整備により、利用者の利便性と安全性が向上するだけでなく、魅力ある駅前として生まれ変わるものと考えております。本年は、平成が終わり新たな元号に変わります。「強いまちづくり・元気なまちづくり・優しいまちづくり」の集大成の年として、皆さまが自信を持って誇れる土岐市となるよう、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも市政運営へのご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸を心からお祈りし、年頭のあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、市議会に対しまして格別のご理解、ご協力を賜り、市議会を代表して心よりお礼申し上げます。

昨年は、全国各地で地震、豪雨、猛暑などの自然災害が発生いたしました。いつ起きるか分からない災害に対応できる強いまちづくりを目指すため、議会として市の対策を支援していかねければならないと考えています。

今年も、市民の皆さまと共に心待ちにしております。安全・安心を支える新庁舎が完成いたしますことを、心からお喜び申し上げますとともに、過年度より進められています、駅前広場整備事業、土岐口開発に伴う周辺道路新設事業、西部こども園整備事業などの重要事業につきましても順調に進み完成することを願うところでございます。

さて、市議会では、市民の皆さまが平等に安全・安心で豊かな暮らしを享受することができ、住んで良かったと実感で

きるまちづくりを推進するため、その役割と責務を果たすための活動に取り組んでいます。

その一環として、昨年は5回目となる議会報告会を市内6カ所において、「土岐市立総合病院について」「土岐口開発について」「議員定数について」の3つのテーマで、より多くの意見を伺うため市民の皆さまと議員による「グループ討論方式」により開催いたしました。

さらに、議会の活動や市政の方向性をお知らせするため、年4回「議会だより」を発行し広報の充実に努めております。

今後も引き続き、より身近な議会、開かれた議会を念頭に、皆さまとの対話を大切に、貴重なご意見やお考えを議会運営に生かしながら、市民の代弁者としての役割を果たしていかねばならないと考えております。

結びに、本年も市議会に対しまして、さらなるご理解とご協力を賜りますことをお願いするとともに、皆さまのご多幸、ご健勝を心より祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

謹賀新年



土岐市議会議長 加藤辰亥



土岐市長 加藤靖也